



# 船穂中だより

校訓 「自主 自律 実践」

第36号

令和5年11月16日

船穂中学校 HP  
QRコード



## 授業について

11月8日(水)には、倉敷市の授業改革推進倉敷チームの先生方4名にお越しいただき、教師を対象とした校内研修を行いました。研修では、「協働的な学び」として「こ・た・こ」タイムについて学び、理解を深めました。

「こ・た・こ」について

「こ」は、個人での取り組みから学びはスタート。

「た」は、他者や多様な考えに触れ、学び合うことで学びを深める。

「こ」は、再度“個”にもどって次の学びへつなげる。

その学びを生かし、11月9日(木)、先生と先生によるTTの授業(1年B組)では、その取組を生かした授業展開が行われました。めあては、「調べた国の学校生活の中から一部分を選び、5文以上の英文を書いてみよう」であり、生徒は自分で選んだ国の情報について一人一台のPC端末を用いて調べ、教師の例文に従って文を作成しようとする意欲的な活動が見られました。



個人で考える時間



他者や多様な考えに触れ、学び合う時間

## 読み聞かせ

11月10日(金)、朝読書の時間帯(8時25分~8時35分)に1年生で読み聞かせを行いました。講師として「きらり(倉敷市中央図書館)」から、様、「Aozora」からは、様、様にお越しいただきました。3冊の絵本のタイトルは、「かぼちゃのスープ」、「しゃっくりがいつ」、「いつだってともだち」、「ずどんといっぱつ」でした。

絵本「かぼちゃのスープ」について(先生より)

ハロウィンのすぐ後なので、かぼちゃが出てくるお話にしました。それぞれの役割を守って幸せに暮らしていた3匹が突然“あひるのわがまま”からけんかになります。集団と個人がいかに折り合いをつけながら過ごしていくかを少しでも考えてもらえたら、と思い選びました。

次回、1年生の読み聞かせは、11月17日(金)です。

